

横浜市
主催初

市内大学外国人留学生×市内企業 「合同企業説明会」を開催します。

3/14
(木)

国内企業への就職を志す外国人留学生と 採用に積極的な企業とのマッチング機会を創出！

学術都市形成の一環として、横浜国立大学、横浜市立大学、経済団体、国際交流団体等と共同で、文部科学省の「留学生就職促進プログラム」に応募し、平成 29 年度に採択されました。この取組では、「日本語教育」「キャリア教育」「インターンシップ」「企業対象」の4つのプログラムを開発・実施し、外国人留学生をサポートするとともに、企業（市内企業中心）とのマッチングの機会を創出します。[次ページ以降参照]

「日本で就職したいけれど、何からはじめよう」。そのように考えている留学生が企業との交流を通じて、日本で、横浜で働くイメージを持っていただく趣旨で開催します。

開催概要

外国人留学生の採用に積極的な市内企業 9 社が参加！ 先輩留学生によるパネルディスカッションなども開催

【開催時間】 13:00～17:00

【開催場所】 横浜市開港記念会館（中区本町1-6）（入場無料／事前申込み・当日参加も可）

【対象者】 大学・都市パートナーシップ協議会参加 28 大学 [次ページ参照] の外国人留学生
（2020 年度卒業予定者）

【出展企業】 (株) 崎陽軒、(株) サンケイエンジニアリング、田中サッシュ工業 (株)、(株) テレコム、
(株) トーコン、(株) ニックス、(株) 日本アシスト、(株) ファンケル、
(株) ホテルニューグランド（9 社／50 音順）

【開催内容】 ◎第1部（13:00～13:50）
就活準備プチ講座／先輩留学生によるパネルディスカッション／出展企業による PR タイム
◎第2部（14:00～17:00）
合同企業説明会（各ブースでの企業担当者との懇談会）

Point 1 先輩留学生から
「生のアドバイス」が聞ける！

Point 2 企業担当者と直接話しをすることで、
企業の雰囲気や仕事の内容を「リアル」に感じられる！

※取材にお越しいただける場合は、前日午後5時までに政策局大学調整課へご連絡ください。

お問合せ先

政策局大学調整課長

森田 英樹 Tel 045-671-4271

文部科学省事業

採択された「留学生就職促進プログラム」の概要

各大学が地域の自治体や産業界と連携し、就職に必要なスキルである「日本語能力」「日本での企業文化等キャリア教育」「中長期インターンシップ」を一体として学ぶ環境を創設する取組を支援し、外国人留学生の日本での定着を図るとともに、日本への留学の魅力を高め、海外から日本への留学の増加を図ることを目的とした事業です。

- ◎ 支援額：1 拠点あたり上限 2,500 万円（年間）
- ◎ 選定拠点数：12 拠点
- ◎ 実施期間：最大 5 年間
- ◎ 事業開始：平成 29 年 6 月

国内企業への就職率：30%から 50%へ拡大

【現状】

- ◎ **日本における就職を希望する外国人留学生の状況：全体の約 65%**
（出所「平成 25 年度私費外国人留学生生活実態調査」日本学生支援機構）
- ◎ 大学（学部・院）を卒業・修了した外国人留学生の進路状況（**国内企業の就職率**）：**約 30%**
（出所「平成 26 年度外国人留学生進路状況・学位授与状況調査結果」日本学生支援機構）

主な取組内容

オール横浜で「横浜モデル」を構築。他大学等へ展開！

【参画機関・団体】（横浜市関係）

- ◎ 大学：横浜国立大学、横浜市立大学、〔協力大学：神奈川大学、関東学院大学〕
- ◎ 経済団体：横浜商工会議所、横浜市工業会連合会、横浜企業経営支援財団（IDEC）
- ◎ 民間企業：浜銀総合研究所
- ◎ 国際交流団体：横浜市国際交流協会（YOKE）・国際学生会館

【プログラムの開発・実施】

次の4つのプログラムを開発・実施し、他の市内大学、地域の大学等へ展開します。

- ① 横浜国立大学の既存プログラムを活用した「**日本語教育プログラム**」
- ② 経済団体と連携し、市内企業を中心とした「**インターンシップ・プログラム**」
- ③ 市民ボランティアによるチューター制度、日本人学生との交流事業など、既存事業を活用した日本の企業文化等を習得するための「**キャリア教育**」
- ④ 留学生への理解促進等を図るための「**企業対象プログラム**」

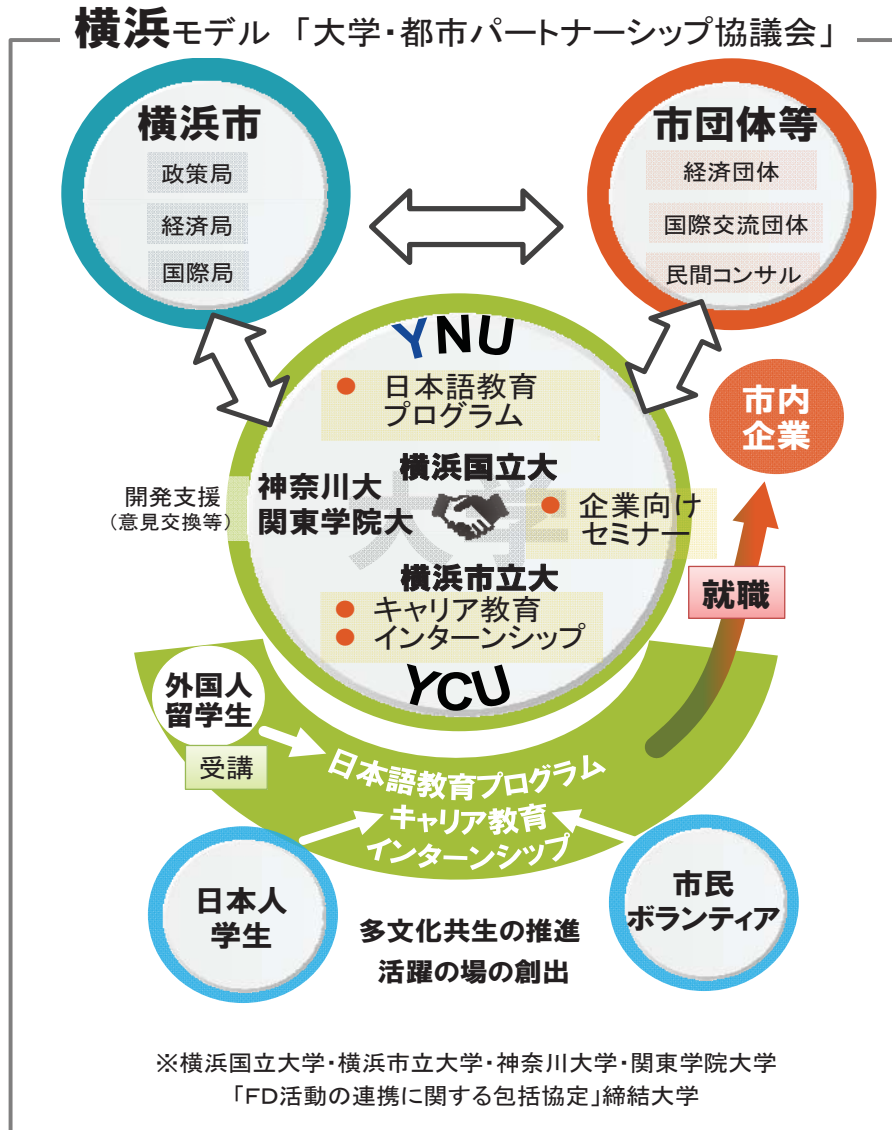
協議会参加大学

大学・都市パートナーシップ協議会参加 28 大学一覧

大学・都市パートナーシップ協議会は、大学が有する英知や学生力を活かした「地域社会づくり」を進めるため、大学と横浜市をメンバーとして、平成 17 年 3 月に設立しています。（50 音順）

神奈川大学（神奈川区）	鶴見大学・短期大学部（鶴見区）	八洲学園大学（西区）
鎌倉女子大学・短期大学部（鎌倉市）	桐蔭横浜大学（青葉区）	横浜国立大学（保土ヶ谷区）
関東学院大学（金沢区）	東京藝術大学大学院（中区）	横浜商科大学（鶴見区）
慶応義塾大学（港北区）	東京工業大学（緑区）	横浜女子短期大学（港南区）
國學院大学（青葉区）	東京都市大学（都筑区）	横浜市立大学（金沢区）
湘南医療大学（戸塚区）	東洋英和女学院大学（緑区）	横浜創英大学（緑区）
情報セキュリティ大学院大学（神奈川区）	日本体育大学（青葉区）	横浜美術大学（青葉区）
昭和大学（緑区）	フェリス女学院大学（泉区）	横浜薬科大学（戸塚区）
星槎大学（青葉区）	放送大学（南区）	
玉川大学（町田市）	明治学院大学（戸塚区）	

横浜モデル（イメージ図）



期待される効果

横浜市では、外国人留学生を本市の成長を担う原動力の一つとして捉え、大学・都市パートナーシップ協議会を中心に就職支援を進めることで、次の事項などにつなげていきます。

1 横浜の魅力を国内外へ発信し、
横浜のさらなるブランド力を強化

2 海外展開、グローバル人材の育成等、
企業の国際的なビジネスチャンスを創出

**留学生のパワーを活かした
横浜の新たな価値を創造！**

3 多様な文化・価値観との交流を創出し、
多様性を尊重・共存できる
まちづくりを推進

4 世界で活躍できるグローバルな視野を
持った学生の育成を推進